

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	河川砂防技術研究開発（砂防技術）令和5年度土砂・流木貯留施設の計画立案を支える洪水氾濫・土砂・流木一体解析モデル構築
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 吉 田 大 福岡県久留米市高野一丁目2番1号
契約締結日	令和 5年 5月30日
契約の相手方の氏名及び住所	（独）国立高等専門学校機構 阿南工業高等専門学校 契約担当役 事務部長 臣守 常勝 徳島県阿南市見能林町青木265
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥9,438,000-
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥9,438,000-
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備 考	

随意契約理由書

1. 件名:河川砂防技術研究開発(砂防技術)
令和5年度 土砂・流木貯留施設の計画立案を支える洪水氾濫・土砂・流木
一体解析モデル構築
2. 履行場所:福岡県久留米市高野1丁目2番1号(九州地方整備局 筑後川河川事務所)
3. 随意契約の相手方:徳島県阿南市見能林町青木265
独立行政法人国立高等専門学校機構
阿南工業高等専門学校
4. 随意契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、土砂・流木の流下・堆積を含む洪水氾濫の挙動を一体的に取り扱える解析モデルの実現可能性を明らかにするものである。

2) 業務の内容

- ・基礎実験の実施: 解析モデルの検証に必要となるデータ類を取得する。
- ・解析モデルの構築と検証: 乙石川遊砂地の模型実験データに解析モデルを適用し、実験結果との詳細な比較検証を行う。

3) 随意契約に付する理由

本委託業務は、①有識者で構成される評価委員会の審査を経て、令和5年度河川砂防技術研究開発公募継続課題の委託先(阿南工業高等専門学校 創造技術工学科 准教授 長田健吾を研究代表者)として選定されたものである。

なお、審査基準、選定結果等については、国土交通省水管理・国土保全局のホームページ等において詳細に公表されている。

以上のことから、本業務は会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。

(随意契約理由作成者)

筑後川河川事務所 事業対策官